

酒田出張所ニュース

第130号

平成30年7月6日発行

本格的な出水期前に水上パトロールを行いました



陸上からの巡視では、なかなか確認する事が難しい水際付近の護岸などを、ゴムボートに乗って巡視しました。

今年は5月に洪水があったので、流木がたくさん流れてくるなどの影響がありました。

さいわい、大きく壊れた護岸などはありませんでしたが、洪水の時に大きな被害とならないよう、ひきつづき河川巡視を続けていきます。

夏場は、台風や最近だとゲリラ豪雨といわれる、急にたくさんの雨が降ることがあり、川の水かさが急に増えることがあります。

今いる場所で雨が降っていなくても、山で雨が降ると、山から川に雨が集まりとどんどん水位が高くなる場合があります。

川を利用するときは、天候を確認しましょう。



水防合同巡視

重要水防箇所って何？

大雨の時に、川の水かさが増えてあふれたり、堤防(土手)からしみ出してきてしまう可能性が高いところです。

地元自治会の代表者、県や市の職員と一緒に、管内の危険な箇所を直接現地で確認しました。

重要水防箇所の情報を共有して、被害を最小限に抑える水防活動の方法などを、意見を出し合い確認しました。

編集後記 あじさいが綺麗な時期になりましたね。あじさいの花の色は、土壌の酸性・アルカリ性が影響しているんです。酸性なら青色。アルカリ性なら赤色になります。土の成分で色が変わるので、場所によって濃淡が違って、様々な色が楽しめますよ。

ご意見・問い合わせ先



国土交通省 酒田河川国道事務所 酒田出張所
酒田市山居町2丁目12-14
TEL 0234-22-3604
FAX 0234-22-4314

